

■ 注文住宅でも規格住宅でもない、新しい家づくりの形。

ー 間取りは大きな拘りはないのでプロにお任せ！でも外壁や扉などの色やデザインは決めたい！というお客様の声に応えました。

- 注文住宅は打ち合わせが大変。かといって規格住宅は小さな変更も許されない。双方に良し悪しがありますが、あおぞらのいえ。では”規格型提案住宅”方式を採用。注文住宅と規格住宅の”良いところ”をしました！



■ ”規格型提案住宅”の家づくりとは。

間取り確定までの想定打ち合わせ回数 | 1~2回

”規格型提案住宅”方式の家づくりでは、ヒアリングシートを元にお客様から伺った25項目の内容から、土地のサイズ、形状や周辺環境に応じて、年間15棟もの新築住宅を手掛ける住宅のプロが間取り、デザイン等を提案し、お家を建てていきます。

- ー 1~10まで一緒に決めていく注文住宅と違って、かかる手間（人件費）が違うので、同じ材料を使った同性能の注文住宅と比べると価格がお得になります。

